



回覧 ※各係単位での回覧をお願いします。

組合分会長

速報性の向上のために、速報の配布数は、係単位での枚数で配布しています。

## 11/21 総務部長交渉 当局と折り合いつかず・・・再交渉！！









11月21日、総務部長交渉を実施しました。  
 アンケートや職場懇談会でもご意見を多くいただいた『係長制度』、『宿日直』、『地域担当職員』に関するところを中心に取り組みましたが、満足できる回答を得られなかった上、最大の争点である『地域手当』に関しては、国・県の対応に準拠せざるを得ないという回答にとどまり、妥結には至りませんでした。後日、前進回答を求め、**再交渉**を行います。

※給与改定に伴う遡及額支給については、3月議会上程後の対応となる可能性があります。(国会情勢によるため)

### 交渉結果(一部抜粋)

項目	組合要求	当局回答	交渉結果
1. 賃金	<月例給> ・大卒初任給 23,200 円、高卒初任給 23,600 円の引き上げ ・上記を踏まえた全年齢層を対象とした現行給与表の改定	・勧告に準拠し、 <b>初任給引き上げ</b> ・上記を踏まえ、要求書どおり <b>全年齢層を対象とした給与表の改定</b>	○
	<一時金> ・期末手当に重点を置き 0.1 月分の引き上げ (年間支給月数 4.60 月分)	・期末・勤勉にそれぞれ 0.05 月分ずつ、合わせて <b>0.1 月分の引き上げ</b>	○
	<中途採用者の前歴換算について> ・前歴に応じた 2 級以上の初任給格付 ・5 年超の職務経験の減衰措置の廃止 ・中途採用者の初任給決定の変更にあたっては必要な在職者調整の実施	・社会人経験者枠と薬剤師については、2 級以上の格付を実施済 ・5 年超の減衰措置廃止については、必要性を理解しているため、具体的な検討を行っている ・在職者との均衡を失することがないよう、丁寧に検討していきたい	△
2. 諸手当	<地域手当について> ・人材確保や職員のモチベーション維持のため、現行支給割合を維持すること	・引き下げ勧告の場合にのみ、人事院・人事委員会の勧告に反し、民間賃金の実態を超えて、 <b>福井市独自の措置を講じることは、住民理解を得ることが困難</b>	×

4. 働き方の向上	<p>&lt;勤務時間の適正化について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムカード等を活用し、勤務時間や休暇等を客観的かつ精確に把握する適切な管理体制を構築すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外等の勤務実態の把握は、所属長に対し指導を行っており、先日の研修でも強く要請した</li> <li>・設備が必要な仕組みの導入については、複数庁舎があり、費用面や利便性から課題の整理が必要だが、検討していきたい</li> </ul>	
	<p>&lt;育児・介護休暇について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部分休業、育児短時間勤務、育児時間休暇について、子の対象年齢の引き上げ及び取得要件の緩和</li> <li>・育児・介護を行う職員の深夜勤務又は時間外勤務の制限にかかる子の対象年齢の引き上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金沢や富山など他の自治体では、国の基準を上回った引き上げを行っていることは承知している</li> <li>・一方で、休業者等が増加することにより、水防・除雪等が特定の職員に偏るなどの現場の負担増加が課題と認識している</li> <li>・全体の職場環境の改善を進めながら、制度の検討をしていきたい</li> </ul>	
	<p>&lt;その他の休暇について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更年期障害等に対応できる休暇の創設、又は要件の拡大</li> <li>・生理休暇の改善</li> <li>・高齢者部分休業の導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな特別休暇の創設は、必要性を見極める必要があるが、先進自治体の実績・効果等を参考に研究していきたい</li> <li>・生理休暇については、より申請しやすい環境となるよう、検討していきたい</li> <li>・先進自治体の調査などを行い、導入の必要性を研究していきたい</li> </ul>	
	<p>&lt;係長制度について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の効果検証を行い、係長の負担軽減のため制度の見直しに取り組むこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係長業務のどのような部分が負担になっているかを把握し、引き続き、よりよい制度となるよう見直しを行っていきたい</li> </ul>	
	<p>&lt;宿日直について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・越前市、鯖江市、敦賀市では宿直の民間委託を行っていることから、福井市でも民間委託を進めること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他自治体の先行事例を研究し、導入の可能性を検討したい</li> </ul>	
	<p>&lt;地域担当職員について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間で携わる内容に著しい差が出てきているため、効果検証を行い、取捨選択を含め負担軽減に努めること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題については、アンケート等で把握しているが、地域の意見も確認する必要がある</li> <li>・双方の結果を見ながら、制度の改善に努めたい</li> </ul>	
6. 労 安	<p>&lt;ハラスメントについて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理職だけでなく、職員全体がハラスメントに対する理解を深める必要があるため、カスハラ等を含め、これまで以上に研修と未然防止に取り組むこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所属長に対し、人事評価の面談等の機会を捉えて、職員の状況を察知し、ハラスメントを防ぐよう改めて指導した</li> <li>・カスハラについても、来年2月に弁護士等を招いて、困難事例の検討会を実施予定</li> </ul>	